

輸出拡大実行戦略を踏まえた対応について

- 昨年末に取りまとめられた『輸出拡大実行戦略』では、「コメ・バックご飯・米粉及び米粉製品」が、今後更なる輸出拡大が期待される27の重点品目の1つに選定。
- 重点品目は、その品目ごとに①品目団体の組織化、②輸出産地のリスト化と輸出事業計画の策定が求められている。

輸出拡大実行戦略及びフォローアップ にて示された課題

《品目団体の組織化》

- 重点品目毎に生産・流通・輸出・販売等に取り組む**関係事業者を包括する品目団体を組織化し**、
 - ① 当該品目団体が主体となって海外市場調査や販路開拓支援等に取り組むとともに、
 - ② 品目団体の財源の確保等について検討することが求められている。

《輸出産地のリスト化》

- マーケットインの発想に基づく輸出産地の育成・展開に向けて、
 - ① 輸出向けの生産を行う**輸出産地を令和2年度中にリスト化し**、
 - ② **令和3年度中に輸出産地は輸出目標の達成に向けた課題を明確にし、輸出事業計画の認定を受けることが求められている。**

課題への対応方向

- これまでオールジャパンでのコメ・コメ加工品の輸出を推進してきた**全米輸**（全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会）が、関係事業者を包括する**品目団体としての役割を果たすことを期待**。
- 全米輸では、輸出拡大実行戦略を踏まえ、
 - ① **会費水準の見直し**（引き下げ）、**事業参加負担金の導入**による会員数の増加及び**自主財源の強化**
 - ② **会員サービスの強化**（専門家の活用による相談対応、情報発信等）
 - ③ 新興市場でのプロモーション等を通じた**市場開拓の強化**に取り組むこととしている。

- 1,000トン超の米の輸出を目指す旨の意思表示のあった**37の産地を輸出産地としてリスト化し**、2月16日及び4月1日に公表。
- 輸出産地による輸出事業計画の作成をサポートするため、本省及び各地方農政局等の職員が「**輸出産地サポーター**」となって、**輸出事業計画の作成**や輸出産地の取組を**伴走支援**。
- また、**専門的なアドバイスを提供可能な外部専門家**を本省に配置、輸出産地の課題・取組の明確化をサポート。

全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）の概要

- コメ・コメ関連食品の海外需要の開拓・拡大のため、オールジャパンでコメ・コメ関連食品の輸出を促進する全国団体（全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸））を平成26年11月27日に立ち上げ。
- 全米輸には米卸・輸出事業者のほか、産地側である全農・ホクレン等も会員として参加。これまで、海外見本市への出展、PRイベントの開催や輸出先国の規制・マーケット情報の収集・発信、広報素材の作成等に取り組んできたところ。
- 今後、輸出拡大実行戦略を踏まえたコメ・コメ加工品の品目団体として、会員向けサービスの強化・会員数の増加・新興市場でのプロモーション等を通じた海外市場の開拓・自主財源の増加等を図っていく必要。

団体名	一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（略称：全米輸）		
設立日	平成26年11月27日		
目 的	コメ・コメ関連食品の海外需要の開拓・拡大のため、オールジャパンでコメ・コメ関連食品の輸出を促進する。		
会員数 2021年7月7日現在（賛助会員含む）	52	米卸・輸出事業者：（全農インターナショナル、神明、木徳神糧、名古屋食糧、千田みずほ、東洋ライス等） 全国団体等：2（全米販、全米菓） 生産者団体：7（全農、ホクレン、JAごしょつがる等） 蔵元等：16 米菓メーカー：4 その他：8（米粉メーカー、パックご飯メーカー等）	
理 事	理事長	木村 良	（木徳神糧(株)会長、全米販理事長）
	専務理事	細田 浩之	（元三井物産(株)）
	理事	陰山 貞三	（千田みずほ(株)執行役員 事業開発本部海外事業部長）
		山田 智基	（木徳神糧(株) 取締役執行役員 営業本部海外事業事業統括）
		松永 将義	（白鶴酒造(株) 執行役員 海外事業部長）
		舩木 秀邦	（(株)神明 執行役員 海外事業本部 本部長）
		高木 克己	（全国農業協同組合連合会 輸出対策部長）

コメ海外市場拡大戦略プロジェクトについて

国・品目団体等による支援

《国による支援》

- ・（新たに）輸出に取り組む事業者・産地に対するマッチング・相談等サポート
- ・輸入規制についての情報発信

《品目団体等による支援》

- ・海外マーケット動向についての情報発信
- ・専門家による相談対応等

支援

輸出事業計画作成事業者

輸出産地

特に、千トン超の輸出用米生産に取り組む産地は「輸出産地」としてリスト化し、重点的に支援。

今後は、

- ・輸出事業計画を策定し、課題と取組内容を明確化して輸出拡大を図る
- ・品目団体と連携して海外需要開拓に取り組む

事業者に対して支援を重点化。

（事業計画策定者は、輸出促進法に基づく融資等の支援を活用可能。）

戦略的輸出基地（産地）

海外マーケットに対応可能な、質、数量、価格の面で競争力を有するコメの生産を推進。



戦略的輸出事業者（卸、輸出商社、メーカー等）

輸出拡大の目標、当該目標達成のためのターゲット国・地域・市場及び取組方針を掲げ戦略的に海外市場を開拓。



産地と輸出事業者が一体となったマーケットイン型の海外需要開拓



輸出目標の達成に向けたコメ・コメ加工品輸出の飛躍的増加

コメ海外市場拡大戦略プロジェクト